

こぶしが丘の春の訪れと共に、新年度がスタートしました。

4月8日、元気な8名の新生を迎え、全校児童48名で今年度の市渡小学校の1年間が始まりました。ご進級、ご入学された保護者の皆様に対し、心からお祝いを申し上げます。

元気な子どもたちと再びスタートできることを大変嬉しく思います。新学期に向けて、子どもたちが期待に胸膨らませていることと同じく、教職員も子どもたちの明るい挨拶や笑顔に会うため、わくわくしながら新年度の準備をしまいにしました。今年度も子どもたちが、「わかった!」「できた!」が実感でき、着実に成長できることを目指して教育活動を進めて参ります。

市渡小学校の学校教育目標は

「心身ともに健康で、深い知性と豊かな心を持ち、郷土の発展に貢献できる児童の育成」

です。

そして、この教育目標達成のため目指す子ども像が以下の5つの子です。

《目指す子ども像》

○心の美しい子



○よく考える子



○進んで行う子



○じょうぶな子



○助け合う子



5つの目指す子ども像については、本校児童はもちろん、保護者、地域の皆様にも知っていただき、覚えていただきたく以下の通り覚え方を考えました。

5つの子覚え方

『<sup>こころよ</sup>快く <sup>すす</sup>進む <sup>じ た</sup>自他』  
(心の… よく… 進んで… じょうぶ… 助け…)

この5つの子ども像に迫るために重点教育目標は、

『明るく 楽しく 元気に Challenge!』としました。「考えづくり」、「心づくり」、「体づくり」の教育活動を通して、知・徳・体をバランスよく育み、5つの子ども像に迫るために明るく、楽しく、元気にチャレンジしていくイメージです。

これらの実現のために、これまでの取組の工夫・改善を一層図るとともに、様々な業務や教育活動などについて、よりよい内容・方法を検討し、進めていきます。

今後も可能な限り、様々な方との対話や交流を積極的に取り入れながら、教職員が一丸となり「チーム市小」として、子どもたちを育ててまいります。

保護者や地域の皆様には、様々な面でご協力をいただいたり、お願いを聞いていただいたりすることもあろうかと思えます。どうぞ、これまでと同様に、ご理解とご協力をよろしく願います。

北斗市立市渡小学校長

遠藤 淳